

あけましておめでとうございます。
2021年もよろしく願いいたします。



地域の皆様へ

特定医療法人社団勝木会
理事長

勝木保夫

やわたメディカルセンターのコンセプトは、「病気になるための病院」です。地域の皆様の健康をお支えするため、関連施設である芦城クリニック、訪問看護ステーションリハケア芦城、北陸体力科学研究所ダイナミックと併せて、南加賀地区の皆様の心と身体と環境を、満ち足りた状態にする健康福祉サービスの提供が私たちの使命です。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、特に生活習慣病のある方は重症化が懸念され、今まで以上に自身の健康への備えが大切です。地域の皆様とともに、病気や介護の予防、疾病の治療、健康増進を推し進め、地域全体が元気で持続可能な社会でありますよう、皆様とともに地域健康社会を築いて参りたいと思います。



やわたメディカルセンター
院長
勝木達夫

昨年は新型コロナウイルス感染症により、「何は変えるべきで、何は残すべき大切な価値なのか」を再考させられる年だったと思います。

「変わる」ことをスタッフとともに楽しみ、持続可能な暮らしやすい街づくり(SDGs)のために、より一層地域に必要とされる存在となれますよう、本年も尽力いたします。どうぞよろしくご指導のほどお願いいたします。



やわたメディカルセンター
診療部 部長
池永康則

2020年10月1日付で診療部部長を拝命いたしました。初心に立ち返り最善の医療を尽くしていく決意です。

リハビリテーションという筋トシなど機能訓練を思い浮かべる人が多いのですが、本来はre=再び、habilitation=人間らしくなる、という意味です。「人間らしくなる」ということはその人らしく人生を送ることが出来る状態だと考えております。医学的治療はもちろん地域の資源も総動員して「その人らしくなる」ことを支援していきます。



やわたメディカルセンター
診療技術部 部長
片山伸幸

診療技術部は、画像や心電図といった診断のための検査、薬剤の管理や調製、医療機器の管理保全、栄養管理などを行う部署で、質の高い医療を提供するために必要不可欠な仕事をしています。いわば、病院の縁の下の力持ち集団です。コロナ禍で大変な状況が続いていますが、診療技術部では新型コロナウイルス感染の診断ができる体制を整え、感染対策をしっかり行い、

安心して医療を受けていただけるようにしております。



やわたメディカルセンター
看護部 部長
安田 忍

昨年は新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、大変なご迷惑とご心配をおかけしました。お叱りを受けるのは当然ですが、多くの励ましの言葉もいただき、深く感動いたしました。2025年が着実に迫る中、地域から求められる病院であるよう、絶えず問い続け、最善を尽くしてまいります。患者さん一人ひとりに寄り添い、信頼される看護の実践に取り組みます。看護部職員一同頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



やわたメディカルセンター
地域連携部 部長
小川尚栄

私たち地域連携部は、患者さんの病態に適した医療機関・医療サービスを受けることができるよう、地域の医療機関と連携を取り合い、支援を行う役割を担っています。また、退院後の暮らしについての相談を受け、在宅療養や施設入所、転院等のサポートや介護相談(介護保険・福祉制度)に関する相談についても支援させていただきます。本年も、地域の皆様が住み慣れた場所で安心して生活できるようサポートいたしますので、お気軽にご相談ください。



やわたメディカルセンター
医療安全対策室 部長
中田恵子

医療安全対策室は、「患者さんの安全を最優先する」という方針のもと、治療・療養環境が安全で清潔で快適であるか、院内巡回で確認しています。また、各部署と連携しながら業務中の



ヒヤリはっと情報や感染リスクを集積し、原因を探り、対策を検討しています。患者さん目線で観るようにしていますが、気づかないことも多いと思います。地域の方々のお声を大切にしたいと、ご意見をお聞かせください。



やわたメディカルセンター
リハビリテーション技師部
部長
後藤伸介

関節や心臓などの治療後は、できるだけ早く体を動かし、食事やトイレを自分の力で行えば、その回復力が大きく高まります。また、病気やケガによって運動麻痺や言語障害などが起きてしまったとしても、その回復を最大限に促し、残された能力を効果的に使っていくことで、自分らしさのある暮らしを実現させることができます。

私たち理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は、そのような方々のパートナーとして全力を尽くしていきます。



やわたメディカルセンター
病院事務部 部長
川端秀哉

私たち病院事務部は、来院される患者様を最初にお迎えする窓口受付業務、医師事務作業の補助や皆様の医療費計算のほか、病院施設の管理など直接患者様と関わることの少ない縁の下の力持ちな業務まで幅広く病院内の事務に携わっています。

病める方々が安心して来院していただけるためのあらゆる重要な業務を担っているという自覚のもと、一人ひとりが「頼られる事務部」となるよう心がけて業務に励んでいます。お困りごとがありましたら何なりとご相談ください。



やわたメディカルセンター
健診事業部 副部長
西田栄治

健康とは何にも代えがたい財産、そして幸せの源です。皆さんが、ご自身の健康とどのように向き合われるのかは、人それぞれです。健康であることの幸せというものは、失わないと気づきにくいものですね。健康診断は、ご自身の身体を見つめなおす機会となるだけではなく、健康不安の芽を小さくうちに摘み取ることで、こころの安心を得ることもなります。私たちは、健康診断を通じて地域の皆さんに貢献できますことを願っています。



やわたメディカルセンター
在宅サービス部 副部長
酒井有紀

在宅サービス部は、訪問や通所サービスを通じて、地域の方々の健康、生活、生きがいづくりを支援する役割を担っています。日々高齢者世帯で支え合い生活されている方、ご家族とのコミュニケーションを楽しみに過ごされている方、自分でできることを増やそうと取り組んでいる方と触れ合い、皆様から多くのことを学ばせていただいています。

これからも皆様が安心して豊かな暮らしが送れるよう精一杯努めていきます。



訪問看護ステーション
リハケア芦城 副部長
酒井広勝

赤ちゃんからお年寄りまで、在宅生活において健康に不安のある方、医療処置などが必要な方のご自宅に訪問して、安心した生活が送れるようサポートします。

主治医の指示のもと、各専門職が実際の療養生活の場に訪問し、病気の管理や予防、生活能力の維持・向上等

を目的とした総合的かつ継続的、専門的な看護・リハビリテーションサービスを提供します。また必要性に応じて看護師が24時間緊急時の対応を行っています。



芦城クリニック
院長
上田幸生

当院はかかりつけ医機能を持った総合リハビリテーション診療所です。内科・整形外科・外来リハビリテーションに加えて、介護予防通所サービスや高齢者総合相談センター業務を行っており、センターは小松市よりフレイル予防機能強化型を受託しています。2019年12月より、「健康増進センターアール芦城」を開設し、生活習慣病やフレイル予防に取り組んでいますので、運動療法や健康づくりが必要だと思われる方はぜひご参加ください。



勝木会法人事務局
人事部 部長
桶谷朋子

「ここで働くことを誇りに思い、良いサービスを提供すること」が人材育成の目標です。そのために知識、技術の習得だけでなく、自らの健康や教養、品位を身につけ、バランスのとれた人間に成長しなければなりません。若者もベテランも、育児・介護中でも、障がいがあっても、療養しながらでも、皆一つのチームとして協働する。和を重んじて働く。コロナ対策で心が折れそうなきも頑張れた底力はそこにあると思います。



勝木会法人事務局
総務部 副部長
滝口尚之

総務部の業務の中に広報活動があります。健康に関する講演会などの「イベント活動」、新聞や雑誌など「マス

メディアへの記事提供」、そして、この広報誌の発行やウェブサイト更新管理などの「情報発信」が広報活動の大きな柱です。

その「情報発信」の新しい取り組みとして、今年から公式Facebookを開設しました。よりわかりやすくタイムリーな情報を提供し、皆様から選ばれる医療機関になる、との思いで取り組みます。



勝木会法人事務局
財務部 副部長
北山和人

「SDGs宣言とその実行」、「アフターコロナ社会へ企画と対応」この2つがこれからの地域社会への命題ではないのでしょうか。財務部門として考えると、医療と決済を結びつけるという大きな役割があります。そしてその命題に対してはキャッシュレス、ペーパーレスという手段を講じていくことが有効な手段であると考えています。より安全に、よりスピーディに対応できますよう創意工夫のうえ挑戦して参ります。



勝木会法人事務局
企画統計部 部長
山岸靖彦

企画統計部は患者さんに直接お会いすることはありませんが、電子カルテを中心とした病院情報システムを管理し、患者さんの診療に関する大切な情報を預かる部門として、職員に対して個人情報保護を啓発し、患者さんの情報が適切に管理され、いつでも安心・安全に医療が提供できるよう、システムも安定稼働に努めて参ります。

また、患者さん向けに2月に外来と病棟にWi-Fiを設置し、少しでも病院で過ごしやすい環境を整えて参ります。



小松市の医療機関初!

特定医療法人社団勝木会が小松市SDGs宣言を行いました。
当グループは、「あなたの健康が私たちの願いです」を基本理念に掲げており、命と暮らしに貢献することは、重要な使命であると考えています。

今回、SDGs宣言を行うことで、持続可能な社会づくりに貢献し、地域の皆様が「健康で幸せに」住み続けられるまちづくりのお役に立てるよう、「予防する」「治療する」「地域を支える」医療・介護・健康増進サービスの提供に邁進したいと考えております。



特定医療法人社団勝木会はSDGs宣言します。



「あなたの健康が私たちの願いです」を理念とし、心をこめた医療介護福祉サービスを提供します。



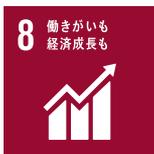
職員、利用者様のみならず地域に暮らすすべての皆様への教育機会を創り、支援します。



ジェンダー平等のもと働きやすい職場、医療介護福祉サービスを受けやすい環境づくりを推進します。



照明や空調といった電機設備、車両などの省エネルギー化を推進し、自然環境への負荷を低減します。



年齢、性別、障がい等に関わらず、働き甲斐と安心のある職場づくり、サービス創出・成長を推進します。



ペーパーレス化、リサイクル品の活用、地元食材の取入れなど食品ロスとごみ削減を推進します。

令和2年12月1日

公式SNSはじめました

やわたメディカルセンター公式 Facebook、Instagram を始めました! ホームページでは伝えることのできない、当院の旬な話題を掲載していく予定です。皆さんからのフォロー&いいね!お待ちしております♪

Facebook



Instagram



基本理念

あなたの健康が私たちの願いです。

~ Your Wellness is our dearest wish ~

※Wellness: ウェルネスとは身も心も、家庭や地域、環境もイキイキ、はつらつとしていること。また、そうあるよう日々こころがけ、行動すること。意気軒昂、前向きに、主体的に生きる、がキーワード。

基本姿勢

人を信じ、人を大切にします。